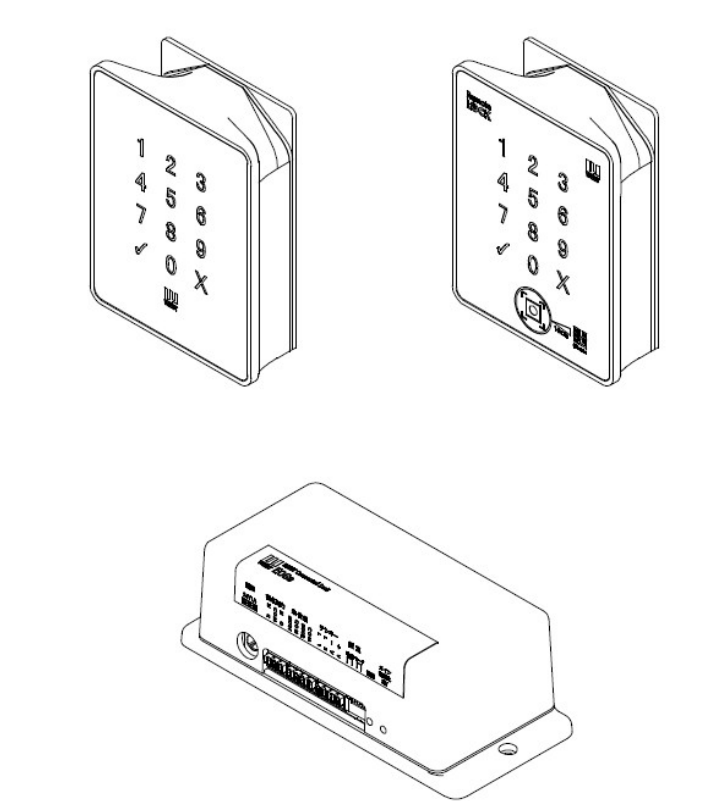


E06a/E06a-Q

取扱説明書



梱包明細は取付説明書をご参照ください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、本書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。ここに記した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる方や、他の人への危害や財産への損害を未然に防ぐための内容を記述していますので、必ずお守りください。

⚠ 危険

- 異常に温度が高くなる所で使用したり置いたりしない。
火災、やけど、けがの原因となります。
- 分解、改造をしない。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 電源は付属の電源アダプター以外は使用しない。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 故意に液体の中に入れたり、液体をかけたり、濡らしたりしない。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠ 警告

- 接続端子に導電性異物を接触させたり、内部に入れない。
火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。
- 使用中や電池を入れた状態で布などをかぶせたり、包んだりしない。
火災、やけどの原因となります。
- 電源との接続ケーブルが痛んだら、使用しない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 本体は風呂場や台所などの湿気の多い場所では使用しない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 雷が鳴ったら電源との接続ケーブルに触れない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 端子に触れない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源との接続ケーブルをねじったり、たばねたり、加工しない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 濡れた手で電源アダプターや端子に触れない。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用する。誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。
使用中、保管時に煙、臭気、発熱、変形などの異常が発生した場合は直ぐに使用を中止する。火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠ 注意

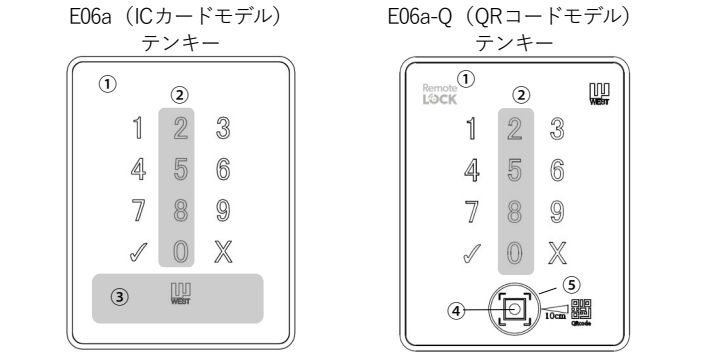
- 取り付け時はしっかりと取り付ける。
落下して故障、けがの原因となります。
- 落下による変形、キズ、故障した状態で使用しない。
発火、破裂、火災、やけど、感電の原因となります。

製品仕様

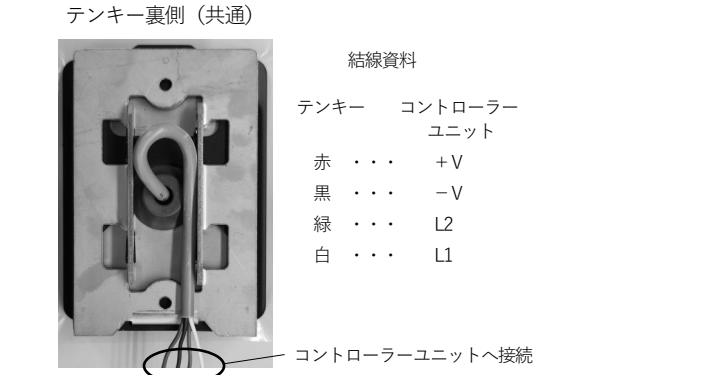
項目	仕様	備考
電源電圧	24V±4V	
電源入力	Φ2.1 DCジャック	
消費電力	最大24W	
接点出力	無電圧c接点 最大DC30V 200mA	抵抗負荷のみ
接点出力配線	2芯	CPEV,AEV Φ0.9/Φ1.2
出力モード	施錠・解錠のみ、解錠時常時ON	ディップスイッチにて設定
出力秒数	1.5,10,30秒の設定が可能	ディップスイッチにて設定
テンキー配線数	4芯	CPEV,AEV Φ0.9/Φ1.2
テンキー配線距離	最大100m	50m以上は線径φ1.2推奨
認証方法 (E06a)	PIN、ICカード (FeliCa)	ICカードはローカルPIN機能を利用 (最大10件)
認証方法 (E06a-Q)	PIN、QRコード	
登録ユーザー数	クラウド契約プランにより変動	詳細は https://remotelock.kke.co.jp/ を参照
自動施錠	なし	自動施錠、扉開閉検出は電気錠制御機等で実施
テンキー	静電容量式タッチキー、LEDバックライト	
通信	WiFi (IEEE802.11b/g/n準拠 2.4GHz)	アンテナはコントローラーユニット側
使用温度範囲		
コントローラー	0°C～+40°C	結露なきこと
テンキー	-20°C～+55°C	結露なきこと
防水性		
コントローラー	屋内専用	
テンキー	IP54相当	防塵、防まつ
外形寸法		
コントローラー	150 x 65.5 x 50mm (WxDxH)	突起部含まず
テンキー	86 x 30 x 110mm (WxDxH)	突起部含まず
質量		
コントローラー	167g	取付ねじ等は含まず
テンキー	230g	取付ねじ等は含まず
本体色		
コントローラー	ダークグレー	
テンキー	ブラック	
付属品	コントローラーユニット、アウターユニット、アウター取付金具 (取付ねじ、簡易工具)、電源アダプター、取扱説明書、保証書	配線材は施工者にて準備の事

※本仕様は予告なく変更する可能性があります
※コントローラー側の防水・防塵性能につきましては担保しておりませんので、設置場所に応じて防水ボックス (樹脂製) を用いて対策をいただきますようお願いいたします。
※「FeliCa」は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

各部説明

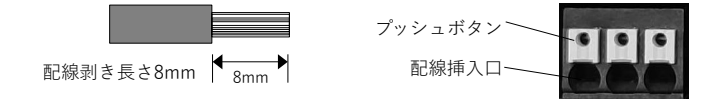


- ① テンキーパネル (バックライト消灯時は文字が見えません)
- ② スリープモード復帰タッチエリア
この部分をタッチするとスリープから復帰します
- ③ ICカードリーダー アンテナ位置 (カード読み取り位置)
- ④ QRスキャナ位置 (中心にカメラがあります)
- ⑤ リングインジケータ (通常は青、読取時は緑点滅)



- ① 電源入力 付属の電源アダプタを接続します (DC24V入力)
付属電源アダプタ以外の電源の利用は故障の原因となりますので、ご注意ください
※本製品は電源アダプタを接続すると動作開始します、電源スイッチはありません
- ② 接点出力 施錠・解錠操作の出力です (無電圧接点)
電気錠コントローラー、自動ドア制御機などに接続してください
NO (ノーマリーオープン) : 接点出力時に接点が導通します
NC (ノーマリークローズ) : 常時通電状態、接点出力時に接点が切断します
COM (コモン) : 共通の端子です
接点は最大DC30V、200mA以下で使用してください
- ③ 未使用 使用しません、故障や誤動作の原因になりますので、接続しないでください
- ④ テンキー アウターユニットを接続します
配線長は最大100m、配線長50m以上は線径1.2mmを推奨
- ⑤ 設定 ディップスイッチにより、動作モード、接点動作時間を変更します
- ⑥ 電源 通電中は赤LEDが点灯します
- ⑦ メイン初期化SW 動作モード、接点動作時間以外の設定を初期化します
(Wi-Fi接続設定は初期化されません)
- ⑧ Wi-Fiアンテナ (内部上側にあります)
- ⑨ シリアルラベル (右側面に貼られています、保証書添付と同じです)

【端子台の使い方】②、③、④の使い方です
使用できる配線 より線 : AWG14～28、単線 : 0.2mm²～1.5mm²
挿入時 プッシュボタン (白い部分) を押しながら配線挿入口へ線を挿入します
抜去時 プッシュボタン (白い部分) を押しながら線を外します



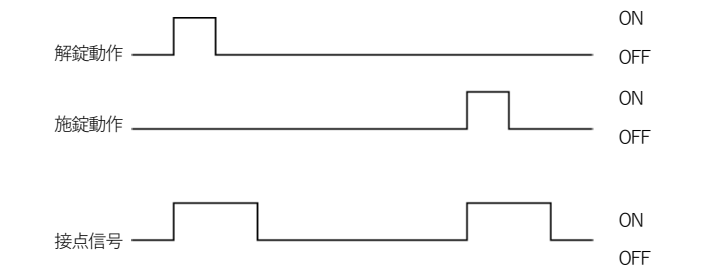
ディップスイッチ設定

コントローラーユニットのディップスイッチ設定内容は以下の通りです。
設定変更の際は、必ず電源OFF状態で行ってください。 (故障、誤動作の原因となります)

ディップスイッチ	接点動作時間			動作モード		
	動作時間	モード		3	4	モード
1	OFF	OFF	1秒	OFF	OFF	A
2	OFF	ON	5秒	OFF	ON	B
3	ON	OFF	10秒	ON	OFF	C
4	ON	ON	30秒	ON	ON	設定

モード説明

- ※モードA、Bの出力時間はディップスイッチにて設定します
- ※接点出力は電源投入時に必ずリセット (接点出力OFF) されます
- ◆モードA 施錠、解錠時それぞれに接点出力します
- 【注意】
E06a側で施錠・解錠状態を保持するため、電気錠側の施錠・解錠と状態不一致になる可能性があります。
例) 電源投入時 (停電後)、電気錠側に施錠操作を行った場合、等



- ◆モードB 解錠時のみ接点出力します
- 【注意】
コントローラーユニット側は常に施錠状態となります
- ◆モードC 解錠時に接点出力を開始し、施錠時に接点出力を終了します
- 【注意】
接点動作時に停電などで本機が再起動した際は、接点出力はOFFとなります
- ◆設定モード 1秒間隔で接点出力がON/OFFを繰り返します
このモードはセットドアハンディング設定用モードです。
- 【注意】
設定用モードのため、通常利用しないでください

施工・設置

- 1) 事前確認
 - ・コントローラーユニット、テンキー設定場所の確認、決定
 - ※故障、動作不良の原因となりますので、コントローラーユニットは可能な限り、配電盤などのボックスに納め、不用意に触れられたり、湿気、粉塵等が入らないような場所へ設置してください
 - ※コントローラーユニットは非防水です、設置場所の温度、湿度環境にご注意ください
 - ※コントローラーユニットをボックスへ納める際は、樹脂製のボックスへ納めてください。金属製ボックスはWi-Fi通信できなくなる恐れがあります
- ・テンキー接続配線経路の確認、決定
- ※配線の継ぎ足しは避けてください
- ※配線の分岐はできません
- ※ノイズ源 (動力装置等) の側を通さないようにしてください
- ・電源 (AC100Vコンセント) の位置確認 (コントローラーユニットの近くにあるか)
- ※コントローラーユニットは可能な限り、配電盤から単独で配線し、速隔で電源を切断できるようにしてください
- 2) 設置
 - ・テンキーを設置します
 - ・テンキー配線を配線します、テンキー配線へ接続した配線色を忘れないようにしてください
 - ・配線接続は接触不良のないようにしっかりと接続し、配線後は接続部へ必ず絶縁・防水処置を施してください (自己融着テープ巻き推奨)
 - ・コントローラーユニットを設置します
 - ・コントローラーユニットと配線、電源を接続します
 - ※コントローラーユニットとテンキー側の各端子を1対1で接続します
 - +V ・ ・ ・ 赤 L1 ・ ・ ・ 白
 - V ・ ・ ・ 黒 L2 ・ ・ ・ 緑
 - ※接点出力は接続側の機器に応じてNC/NOいずれかを選択してください
 - NC/NO両方の利用は故障や誤動作の原因になりますのでやめてください
 - ・設定、動作確認後に端子止水バッキングをコントローラーユニット端子部に取り付けてください

初期設定（セットドアハンディング）

出荷時にセットドアハンディング済みです。設定初期化された場合は、下記に従い再度セットドアハンディングを実施してください

【注意】

設定モード時は接点出力がON/OFFを繰り返しますので、事故防止のため、**接続先の電気錠等の機器は電源OFF等動作しない状態にし、思わぬ動作をしないようにしてください**

プログラミングコードを変更済みの場合は、変更後のプログラミングコードにてコマンド入力を行ってください

【手順】

- 1）電源OFF状態でディップスイッチを設定モードにします
- 2）電源ONすると接点が1秒間隔でON/OFFを繰り返します（設定モード）
- 3）セットドアハンディング【140】コマンド
（「解錠」状態をE06aに認識させる）
123456(プログラミングコード) → √ → 140 → √
（初期設定値：123456）
- 4）電源OFFにし、ディップスイッチを使用するモードへ戻します
- 5）電源ONし、施解錠操作と接点出力動作が一致しているかを確認し、合っていれば設定完了です

機能・特徴

☐√キーと×キー

テンキー下部にあります「√」（チェックキー）と「×」（ばつ）キーは同一の機能です。以降の説明は「√」のみの記載とさせていただきます

☐スリープ解除

スリープ中はテンキーに何も表示されません

テンキー中央部(2,5,8,0キー部分) をタッチするとスリープ解除されます

☐プログラミングコード

各種設定をするために必要な設定モード(プログラミングモード)へ入るための重要な暗証番号です。管理者以外に知られないよう管理してください

初期プログラミングコードは「123456」です。**セキュリティ確保のため、新しいプログラミングコードに必ず変更してください。**プログラミングコードの長さは4桁から10桁で設定できます

クラウド接続後はRemoteLOCKクラウドのデバイス設定ページで確認できます

☐ローカルPIN

プログラミングコードを利用して設定する解錠コードのことです

最大10個まで登録でき、初期化後のローカルPINは「1234」です

ローカルPINの長さは4から10桁で設定出来ます

※セキュリティ確保のため、「1234」以外のローカルPINもしくはICカードを登録しますと、初期ローカルPIN「1234」は自動的に削除されます
その後「1234」は登録できません

☐解錠

ユーザーPIN入力、ローカルPIN入力、ICカード、QRコードのいずれかで解錠できます

ユーザーPINおよびローカルPINの入力は「PINコード+√」で可能です

例：1234 → √

☐施錠 **※動作モードにより、利用できません**

√キーをタッチで解錠できます

☐セットドアハンディング

コントローラーユニットの施錠、解錠状態を正しく設定するための手順です

☐通知

ビーブ音回数

- 1回（ビッ）：ボタン操作が成功したことを示します
- 2回（ビービー）：プログラミングコード操作が成功したことを示します
- 3回（ビービービー）：動作やプログラミングコード操作が失敗したことを示しています

点灯通知（√と×キーでお知らせします）

- 緑1回点滅：ボタン操作が成功したことを示しています
- 緑2回点滅：プログラミングコード操作が成功したことを示しています
- 赤5回点滅：プログラミングコード操作が正常完了したことを示しています
- 赤3回点滅：動作やプログラミングコード操作が失敗したことを示しています
- オレンジ点滅：プログラミングコード手順の最中であることを示しています

☐ビーブ音

ビーブ音（ブザー音）はコントローラーユニットとテンキー両方から鳴ります
仕様上、コントローラーユニットだけのミュートはできません

プログラミング機能 1

このページの「PC入力」とは「**プログラミングコード入力**」を指しています
PC入力が正しければ、入力後に√と×の橙点滅3回、ビーブ音1回が鳴ります

☐プログラミングコード変更 [100]

PC(変更前)入力 → √ → 100^{※1} → √ → PC(変更後)入力 → √
(√と×の赤5回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐ローカルPIN追加(最大10個まで) [110]

PC入力 → √ → 110^{※1} → √ → 新しいローカルPIN入力 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

※10個目のローカルPINを追加時は、√と×が5回点滅します
※ICカード登録枚数と合わせて10個(枚)です
※初期ローカルPIN"1234"は他のローカルPINもしくはICカード追加で自動的に削除されます。その後"1234"は再登録できません

☐ローカルPIN削除 [120]

PC入力 → √ → 120^{※1} → √ → 削除するローカルPIN入力 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐ローカルPIN全削除、初期ローカルPIN登録 [131]

PC入力 → √ → 131 → √
(√と×の赤5回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐Wi-Fi接続設定の全削除 [312]

PC入力 → √ → 312 → √
(√と×の赤5回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐Wi-Fi接続設定モード [320]

PC入力 → √ → 320 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐Wi-Fi再接続 [411]

PC入力 → √ → 411 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐ミュート(無音モード) 設定 [160]

PC入力 → √ → 160 → √
(√と×の赤5回点滅で成功です)

☐ミュート(無音モード) 解除 [161]

PC入力 → √ → 161 → √
(√と×の赤5回点滅、ビーブ音2回で成功です)

※1 コマンド入力後、√と×の橙3回点滅、ビーブ音1回鳴ります

プログラミング機能 2

☐ICカード登録 [900] **※E06aのみ有効**

PC入力 → √ → 900 → √ → 登録するカードをかざす
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

※処理に2～3秒かかります

※カードリーダーは"√・0・×"キー下の余白部分にあります
※登録数はローカルPINと共有されますので、ご注意ください
（例：ローカルPINに2件登録した場合、カード登録可能枚数は8枚）

☐ICカード削除 [901] **※E06aのみ有効**

PC入力 → √ → 901 → √ → 削除するカードをかざす
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

※処理に2～3秒かかります

※カード紛失時はローカルPIN全削除(131)を行い、残ったカードや必要なローカルPINを再登録してください

☐テンキーバックライト 輝度設定[951][952][953]

輝度低 PC → √ → 951 → √ **※出荷時設定値**
輝度中 PC → √ → 952 → √
輝度高 PC → √ → 953 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐テンキー側ブザー鳴動 設定 [978] **※出荷時設定値**
操作時のブザー音がテンキー(アウターユニット)からも鳴るようになります。
(インナーユニットとアウターユニット同時に鳴ります)
PC入力 → √ → 978 → √

(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐テンキー側ブザー鳴動 解除 [979]

操作時のブザー音がインナーユニットからのみ鳴るようになります。
PC入力 → √ → 979 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

☐テンキー側ブザー音量 [978]

テンキー(インナーユニット)側ブザーの鳴動音量を変更します。
音量小 PC → √ → 974 → √ **※出荷時設定値**
音量大 PC → √ → 975 → √
(√と×の緑2回点滅、ビーブ音2回で成功です)

設定の初期化

このページの「PC入力」とは「**プログラミングコード入力**」を指しています
PC入力が正しければ、入力後に√と×の橙点滅3回、ビーブ音1回が鳴ります
<プログラミングコードによる初期化>

☐設定の初期化 [135]

PC入力 → √ → 135 → √ → 初期化開始、
ビーブ音2回、√と×の緑2回点滅 → 1分程操作せずに待つ
→ 初期化完了

【注意】

Wi-Fi接続ができており、インターネット接続まで正常な場合は、初期化後しばらくしますと自動的にクラウドにある設定に戻ります
(セットドアハンディングは再度設定が必要)

※初期化を行っても、下記設定は消去（初期化）されません。

- ・Wi-Fi接続設定 → 別途Wi-Fi設定のリセット(PC→312)を行ってください
- ・セキュリティ機能、テンキーバックライト輝度

<<譲渡や利用停止の際は、下記手順で初期化を行ってください。>>

- 手順1、Wi-Fi接続設定（プログラミングコード→312）
- 手順2、ICカード設定（プログラミングコード→131）
- 手順3、設定初期化（プログラミングコード→135）

※セキュリティ機能、テンキーバックライト輝度は必要に応じて個別に初期値へ戻してください

※プログラミングコードがわからなくなった場合は次項にてハードウェア的に初期化を行ってください

☐コントローラーユニットでの設定初期化

初期化される内容は上記のコマンドでの初期化と同じです、【注意】参照

- 手順1 コントローラーユニットの電源をOFFにする
- 手順2 コントローラーユニットの電源をONにする
- 手順3 電源ON後、10秒以内にコントローラーユニットの設定初期化スイッチを押し続ける
押した直後に「ビー」、しばらくして「ビッ」と鳴った後はスイッチを離し、「ビービー」と鳴れば初期化開始です
初期化完了まで1分程度待ってから、再設定などを行ってください
※設定初期化スイッチは先の尖ったもので押さないでください、故障の原因となります
(爪楊枝の尖っていない方が、ゼムクリップを伸ばしたもの等を推奨)

Wi-Fi接続設定・クラウドへの登録

Wi-Fi接続設定・RemoteLOCKクラウドへの登録は、導入ガイドをご参照ください

QRコードを利用するユーザーはRemoteLOCKクラウドにて登録します

RemoteLOCKクラウドの操作説明はRemoteLOCK Help Centerをご参照ください

RemoteLOCKクラウドに関する問い合わせは下記HelpCenterまで

RemoteLOCK Help Center

https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja



問い合わせ先

株式会社ウエスト

TEL 072-826-0323 ※9:00～17:00のみ

（土日祝日、夏季休業、年末年始等は除く）

https://west-lock.co.jp/